NIE実践報告

1．タイトル：日本語力の向上を目指して　～コラム学習を通じて～

2．学校名

愛知県立岡崎聾学校　高等部

3．実践者名（代表者名）

鹿嶋　浩

4．学年

高等部１学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

国語科　６名

6．単元（本時の学習課題）名

コラム学習の方法を知ろう

7．目標(狙い)

コラム学習の方法を理解し、自分にあった方法で継続することで、日本語力の向上を目指す。

8．評価の視点

コラム学習の必要性を理解し、自分にあった方法でコラム学習を進めることができたか 。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

コラム学習の基本的な方法について知る。1時間
生徒個々のレベルにあったコラム学習の方法を知る。1時間　　合計2時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

①　コラム学習の方法を知ろう
先輩のノートを見たり教師の説明を聴き、コラム学習の基本的な方法を理解する。（1時間）

②　自分にあったコラム学習の方法を知ろう
基本的なやり方を理解した上で、自分にあった方法を教師と共に話し合い決める。（1時間）

（留意点）
切り抜く欄の決定（スポーツ欄、芸能欄、投書欄、コラム欄等）
毎日10分から30分で実施できる内容を選択する。
自分の興味のある内容を選択する。
それぞれの課題を大切にする。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

コラム学習を継続することで、日本語の力が伸びた。自分にあった方法で実施することで継続することができた。最初は面倒であったが、徐々に慣れて、今では習慣になりつつある。

12．成果と課題

聾学校の生徒にとって、確かな日本語力を身につけることは大きなテーマである。
コラム学習は岡崎聾学校高等部の名物になりつつある。
コラム学習を継続することによって、生徒個々の日本語力は向上している。
また、投稿欄に投稿する生徒も増え、新聞とのかかわりが深まりつつある。
それぞれにあった、学習方法を工夫することで更にコラム学習がどの生徒にとってもより良い学習になるよう今後も改善していきたい。